

＜がん登録部会：平成 23 年度事業計画＞

1. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る。
 沖縄県がん対策推進計画の専門的ながん診療を行っている 25 施設すべてで院内がん登録を開始する。現在、院内がん登録実施医療機関は 11 施設。残りの 14 施設で院内がん登録を開始することを目標とする。
2. 地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。
 沖縄県医師会と共同で地域がん登録を推進していく。沖縄県がん対策推進計画の専門的ながん診療を行っている 25 施設すべてで地域がん登録へ協力するよう働きかける。現在、地域がん登録協力医療機関 13 施設。残りの 12 施設で地域がん登録へ協力を開始する。
3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。
 国立がん研究センターが主催する地域および院内がん登録実務者研修会に参加する。指導者研修と中級者研修の修了者を各拠点病院に 1 名ずつ配置するため、琉大病院の実務者は指導者研修に参加し、修了試験に合格する。院内がん登録指導者研修修了者は、沖縄県で行われる院内がん登録研修会において講師として参加する。

施設名	指導者研修	中級者研修	初級者研修
琉大病院		1名	3名
中部病院	1名	1名	?名
那覇市立病院	1名	現在受講中	?名

予算：600,600 円

4. がん登録部会で 1) 院内がん登録研修会と 2) 院内がん登録を始めるにあたっての研修会を企画開催する。支援病院は、院内がん登録研修会に参加する。
 - 1) 院内がん登録研修会
 がん種毎にシリーズ化し、院内がん登録研修会を年に 4 回企画開催する。1 回は国立がん研究センターの西本寛先生を講師としてお招きし、特別研修会を開催する。
 - 2) 院内がん登録を始めるにあたっての研修会
 沖縄県がん対策推進計画の専門的ながん診療を行っている 25 施設のうち、院内がん登録を始めるにあたっての研修会を行っていない施設に対して研修会を行う。また未実施の 7 施設すべてで実施することを目標とする。

予算：843,200 円
5. 生存率の計測方法を調査し、施設の 5 大がん登録患者の生存率を計測する。
 がん登録部会に参加している施設から沖縄県に対して「沖縄県地域がん登録情報利用申請書」を提出する。得られた情報を解析し、生存率を計測する。

6. 厚生労働省科学研究（第三次対がん総合戦略研究）「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班（主任研究員西本寛）の Collaborative staging の研究に協力する。

7. 厚生労働省がん臨床研究「医療機関におけるがん診療の質を評価する指標の開発とその計測システムの確立に関する研究」班（主任研究員祖父江友孝）の QI 研究に協力する。

8. 地域がん登録情報の定期開示を行う。

毎年、「沖縄県がん登録事業報告書」を発行し、医療機関あてに送付しており、また沖縄県衛生環境研究所 HP にて当該報告書（PDF 版）を公開している。

<http://www.eikanken-okinawa.jp/kikakuG/gan/gan.htm> 事業報告書の内容について、医療機関等へ情報還元が行えるよう、より充実化を図る。

9. 拠点病院以外の施設の院内がん登録データを収集し、拠点病院と同様に集計結果を「沖縄県がん診療連携協議会」のホームページに公開する。

10. 学会および厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、沖縄県の地域および院内がん登録について学会等で報告する。

- ①日本診療情報管理学会学術大会
- ②地域がん登録全国協議会学術集会
- ③沖縄県医師会医学会総会
- ④沖縄県公衆衛生学会

予算：90,200 円

1. 地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。
2. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る。
3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	院内がん登録実務指導者研修会 国立がん研究センター(東京)	1名	151,400 (6泊7日)	151,400	航空券73,600(東京～那覇往復) 日当15,400/宿泊62,400
旅費	院内がん登録初級者研修会 (福岡)	2回	107,600 (2泊3日)	215,200	航空券80,200(宮古～那覇～福岡往復) 日当2,200/宿泊10,400
旅費	院内がん登録初級者研修会 (福岡)	2回	107,000 (2泊3日)	234,000	航空券89,600(石垣～那覇～福岡往復) 日当2,200/宿泊10,400
計				600,600	

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年4回)

項目		人数	単価	支出予定金額	備考
会場借上費	県医師会館	4回	3,000	12,000	
旅費(県外)	西本・江森	2名	101,000 (2泊3日)	202,000	航空券73,600(東京～那覇往復) 日当6,600/宿泊20,800
講師謝金(学外者)	3時間	2名	45,000	90,000	西本・江森
講師謝金(学外者)	3回(各1時間)	3名	45,000	135,000	平安・安里・比嘉
講師謝金(学外者)	3回(各1時間)	3名	15,000	45,000	県内医師
交通費(県内)	4回	8名	2,000	64,000	平安・安里・比嘉・賀数・仲本・南・県内医師・支援病院担当者
旅費	がん登録研修会	4回	32,200 (日帰り)	128,800	航空券30,000(那覇～宮古往復) 日当2,200
旅費	がん登録研修会	4回	41,600 (日帰り)	166,400	航空券39,400(那覇～石垣往復) 日当2,200
計				843,200	

5. 院内がん登録および地域がん登録情報の更新と見やすい形での定期開示を行う。
6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	福岡国際会議場 9/29～30	3名	90,200 (3泊4日)	270,600	航空券50,200(那覇～福岡往復) 日当8,800/宿泊31,200
計				270,600	

7. 生存率の計測方法を調査し、施設の5大がん登録患者の生存率を計測する。
8. 拠点病院以外の施設の院内がん登録データを収集し、拠点病院と同様に集計結果を「沖縄県がん診療連携協議会」のホームページに公開する。
9. 厚生労働省科学研究(第三次対がん総合戦略研究)「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班(主任研究員西本寛)の Collaborative staging の研究に協力する。
10. 厚生労働省がん臨床研究「医療機関におけるがん診療の質を評価する指標の開発とその計測システムの確立に関する研究」班(主任研究員祖父江友孝)のQI研究に協力する。

合計 1,714,400

*日 当・・・1日当たり2,200円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*宿泊料・・・1夜当たり10,400円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*謝金(学外者)・・・1時間 15,000円(国立大学法人琉球大学諸謝金支給基準単価表参考)

1. 琉球大学附属病院支出予定額(地域拠点病院) 合計 627,600

3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	国立がん研究センター (東京)	1名	151,400 (6泊7日)	151,400	*院内がん登録実務指導者研修会 航空券73,600(東京～那覇往復) 日当15,400/宿泊62,400
計				151,400	

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年2回)

項目			単価	支出予定金額	備考
会場借上費	県医師会館	2回	3,000	6,000	
旅費(県外)	西本・江森	2名	101,000 (2泊3日)	202,000	航空券73,600(東京～那覇往復) 日当6,600/宿泊20,800
講師謝金(学外者)	3時間	2名	45,000	90,000	西本・江森
講師謝金(学外者)	各1時間	3名	15,000	45,000	平安・安里・比嘉
講師謝金(学外者)	各1時間	1名	15,000	15,000	県内医師
交通費(県内)	2回分	7名	2,000	28,000	平安・安里・比嘉・賀数・仲本・南・県内医師
計				386,000	

6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	福岡国際会議場 9/29～30	1名	90,200 (3泊4日)	90,200	航空券50,200(那覇～福岡往復) 日当8,800/宿泊31,200
計				90,200	

2. 那覇市立病院支出予定額(地域拠点病院) 合計 167,200

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年1回)

項目			単価	支出予定金額	備考
会場借上費	県医師会館	1回	3,000	3,000	
講師謝金(学外者)	各1時間	3名	15,000	45,000	平安・安里・比嘉・仲本
講師謝金(学外者)	各1時間	1名	15,000	15,000	県内医師
交通費(県内)	1回分	7名	2,000	14,000	平安・安里・比嘉・賀数・仲本・南・県内医師
合計				77,000	

6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	福岡国際会議場 9/29～30	1名	90,200 (3泊4日)	90,200	航空券50,200(那覇～福岡往復) 日当8,800/宿泊31,200
計				90,200	

3. 県立中部病院支出予定額(地域拠点病院) 合計 167,200

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年1回)

項目			単価	支出予定金額	備考
会場借上費	県医師会館	1回	3,000	3,000	土曜日(2時～6時)
講師謝金(学外者)	各1時間	3名	15,000	45,000	平安・安里・比嘉・仲本
講師謝金(学外者)	各1時間	1名	15,000	15,000	県内医師
交通費(県内)	1回分	7名	2,000	14,000	平安・安里・比嘉・賀数・仲本・南・県内医師
合計				77,000	

6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	福岡国際会議場 9/29～30	1名	90,200 (3泊4日)	90,200	航空券50,200(那覇～福岡往復) 日当8,800/宿泊31,200
計				90,200	

4. 北部地区医師会病院支出予定額(支援病院) 合計 **8,000**

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年1回)

項目	研修会		単価	支出予定金額	備考
交通費(県内)	がん登録研修会	4回	2,000	8,000	
合計				8,000	

5. 県立宮古病院支出予定額(支援病院) 合計 **344,000**

3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。

項目	研修会		単価	支出予定金額	備考
旅費	院内がん登録初級者研修会(福岡)	2回	107,600 (2泊3日)	215,200	航空券80,200(宮古～那覇～福岡往復) 日当6,600/宿泊20,800
合計				215,200	

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年4回)

項目	研修会		単価	支出予定金額	備考
旅費	がん登録研修会	4回	32,200 (日帰り)	128,800	航空券30,000(那覇～宮古往復) 日当2,200
合計				128,800	

6. 県立八重山病院支出予定額(支援病院) 合計 **400,400**

3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。

項目	研修会		単価	支出予定金額	備考
旅費	院内がん登録初級者研修会(福岡)	2回	107,000 (2泊3日)	234,000	航空券89,600(石垣～那覇～福岡往復) 日当6,600/宿泊20,800
合計				234,000	

4. 拠点病院は院内がん登録研修会を企画開催し、支援病院は研修会に参加する。(年4回)

項目	研修会		単価	支出予定金額	備考
旅費	がん登録研修会	4回	41,600 (日帰り)	166,400	航空券39,400(那覇～石垣往復) 日当2,200

合 計		166,400	
-----	--	---------	--

総 額 1,714,400

*日 当・・・1日当たり2,200円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*宿泊料・・・1夜当たり10,400円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*謝金(学外者)・・・1時間 15,000円(国立大学法人琉球大学諸謝金支給基準単価表参考)